

やっぱり、アントーニオも **ばか!** でした。

『ボッス！パスタはフライパンの中で
おいしくなるんではネー。』

『ソースとパスタがなじんで味がのるんではス。』

『化学調味料やマーガリンを使う店もありますが、
おいらは、おじいちゃんの遺言で使わないでス。』

『ほんとうに美味しいものは食べていくうちに
あとからどんどんおいしくなリマース。』

『能書きはいいから喰わせろ！あ！ほんとだ。』



やっぱりやつもばかでした。

輪をかけた『ばか』でした。

よくある手は、マーガリンを使ってこくを出しているんだそうで
イタリアにスープのパスタはないんだそうです。

わたくし、今度は〇〇〇〇の厨房を覗きます。

無知でした。

本当の造り方にこだわる奴もやっぱり『おばか』でした。

何かを入れれば、インパクトのある味になるのに。

自然な味にこだわるアントーニオは『おばか』です。

『ボッス！ピリッパの生地もできたよー！』

『こどもが残さず食べてくれる料理がイチバンデース。』

これだから、ぶいせ家は許せないんです。

